

学校教育目標

【校訓】 自主・・・よいと思ったことは進んでしよう。
責任・・・自分のやった行いにはせきにんを持ちましよう。
協力・・・みんな力を合わせて楽しい学校にしましよう。

【学校教育目標】

「意欲的に学び、人・もの・こととつながる西部っ子の育成」

目指す児童像

- 1 意欲的に学ぶ子供
・ 学びに向かう力（意欲、根気強さ、メタ認知力） ・ 理解力
- 2 「人」とつながる子供
・ コミュニケーション力 ・ 他者理解力 ・ 協働力
- 3 「もの」とつながる子供
・ 課題設定力（教科等特質に応じた見方・考え方） ・ 情報収集力
- 4 「こと」とつながる子供
・ 興味・関心 ・ 表現力 ・ 自己有用感

目指す学校像

「笑顔の登校、満足の下校ができる学校」

- 1 安心・安全で、子供の「たい」が生まれる学校
- 2 どの子供にも居場所がある学校
- 3 地域とともにある学校

目指す教師像

「未来を生きる子どもを育てる教師」

- 1 日々の授業を大切にする教師
- 2 つながり大切にする教師
- 3 信頼される教師

学校経営の方針

- 1 法令、県教育庁各課の取組の方向、八代教育事務所取組の重点、市教委の推進の基本方向に則り、当面する教育課題を踏まえながら、自立した学習者を育てる教育を推進する。
- 2 地域の特色を生かし、学校統廃合に向けた事業等を計画的に進めるため、保護者・地域住民と連携・協働した教育活動等を行う。
- 3 『豊かな心』を育むため、自己を見つめ、多面的・多角的に考える道徳科の授業を行う。
- 4 『確かな学力』を育むため、目指す資質・能力を明確にした授業づくりを推進する。
- 5 『健やかな体(健康・体力)』を育むため、課題に対応した体育・健康教育・防災教育を行う。
- 6 子供同士、子供と職員、職員相互の信頼と協力体制を築き、小規模校や複式学級のよさを生かしながら、学校総体として課題解決に当たる。

重点努力目標

「豊かな心」の育成

「確かな学力」の育成

「健やかな体」の育成

教育環境の整備
(地域とともにある学校)

人権尊重の精神を基盤にした教育活動の推進